



冬講座 1月開講

会員先行受付 **10月31日** 水まで(ハガキ当日消印有効)

通常申込受付 **11月15日** 木開始(電話・Web・窓口・FAX)



早稲田大学エクステンションセンター

お申し込み・お問い合わせは ☎ 03-3208-2248

ビジネスマンのための日本文化講座

—外国人にアピールできる日本文化の魅力—



中村義裕
演劇評論家

コード 840538	曜日 水曜日	時間 20:00~21:30	定員 30名	単位数 1
受講料 ¥29,000	<p>目標 ●外国人と接する時に、我々は語学以上に「日本文化」に疎いことを知る。本講座では、どこの国の人に対しても、「日本文化を誇りを持って語れるように」、日本文化のエッセンスを浅く広く、幅広く、分かりやすく紹介し、自分の話題とすることを狙いとする。</p> <p>講義概要 ●「知っているようで知らない」「何となく敷居が高い…」。忙しい日々の中、なおざりにして来た「日本文化」。しかし、そこには2000年を超える豊かな歴史に育まれた世界に誇る物がたくさんある。歴史、宗教、文学、美術、音楽、芸能、食、ことば、建築など、広い分野から「一般教養としての日本文化」を様々な角度で切り取り、説明する。「芸能」を一つの核に据え、そこから放射線状に広がる「日本文化」の魅力の数々…。本講座は、「専門家の育成」を目的とするものではなく、多くの日本文化の中から、自分の興味の対象を見つけることを目的とする。</p> <p>●受講に際して▶ 講座名は「ビジネスマンのための」とありますが、対象は問いません。</p>			
日程 全8回 1月 9, 16, 23, 30 2月 6, 13, 20, 27	<p>各回講義予定 ●</p> <p>第1回 日本語の美しさ 日本語の美しさ。「標準語」とは何か。「言霊」とは。「手紙」の魅力。日本のことわざ。差別用語の問題。など</p> <p>第2回 美術、絵画、建築 「浮世絵」の魅力と海外の芸術家。「贋作」の技術。木造建築の合理性。など</p> <p>第3回 日本の古典芸能 日本の伝統芸能「歌舞伎」「人形浄瑠璃」「能」「狂言」「落語」「三味線音楽」…。伝統芸能早わかり。</p> <p>第4回 日本における「道」の概念 日本人における「道」の話。茶道、華道、香道、武士道、芸道。など</p> <p>第5回 食、音楽 日本の食「寿司」と「天麩羅」の源流。飢餓と大食いの歴史。日本人のリズム感覚。など</p> <p>第6回 文学 日本文学早わかり「源氏物語」から「雪国」まで。「忠臣蔵」とは何か。俳句の魅力。和歌と短歌の違い。など</p> <p>第7回 信仰、宗教、思想 日本の象徴「富士山」と日本人の信仰。神と仏が同居できる理由。日本人の宗教観。など</p> <p>第8回 日本文化総論 日本の「着物」の魅力。「相撲」の源流。日本の「歳時記」など。まとめ。</p>			

資料配付

講師プロフィール

ビジネスマンのための日本文化講座

中村義裕

演劇評論家

なかむら よしひろ

1962年東京都生まれ。早稲田大学第二文学部演劇専修卒。専攻は演劇批評、劇作・演出、日本の芸能・文化研究。著書に『観客席の片隅で』（出版文化研究会）『大塚葉報』にて「百人百役」、『中日新聞』にて「エンタ目」連載。作・演出「お梅の志〜明治一代女より〜」（2012年11月）。HP：演劇批評



…18時以降開始の夜間講座



…鑑賞もしくは校外学習あり



…グループワークあり



…入門クラス